

登場人物

中村 靖弘
中村 美代
中村 博之

古めかしい平家の一軒家

リビングと台所は、扉を取っ払ってお互いの部屋がみえる
リビングにコタツ、台所にはキッチンとテーブルが置いてある
玄関口らしき方から声が聞こえる

美代の声 お父さん、靴、靴

靖弘の声 くつ？

美代の声 そう、靴

博之の声 履いたままだよ

靖弘の声 …どこ行くんだ？

美代の声 どこにも。だから脱ぎましょう

靖弘の声 病院か？

美代の声 そう、病院。もう終わったから

靖弘の声 ただいま！

美代の声 お父さん、足上げて、

靖弘の声 おい、ただいま！

声の反対側から男（博之）が玄関へ向かうのがみえる

美代の声 はい、おかえりなさい

靖弘の声 じゅんぺいは？

美代の声 …はい立って、お父さん

博之の声 おかえり

美代の声 ああ、あんたもう帰って来とった？

博之の声 うん。さつき着いた

美代の声 おかえりなさい

玄関口の方からリビングへ、美代、靖弘、博之が入ってくる

美代 お父さん、トイレは？

靖弘 トイレ？

美代 そう、トイレ

靖弘 ええわ

美代 本当？

靖弘 おお

美代 せっかく立ってるんだから

靖弘 ええて

美代 行つときなよ、ね？

靖弘 …おお

美代 はい。あ、お父さん、上着脱いで上着。あんたも。そこに掛けときなさい
博之 うん

博之、リビングの壁に上着をかける

靖弘 (博之に)おねがいします

博之 えっ？

美代 お父さん、今日はわたしと行きましょう

靖弘 でも、

美代 寒いから。行こ行こ

靖弘、博之に軽くお辞儀

美代 お父さん

靖弘 おお

美代 博之、コタツとストーブ入れといて

博之 あっ、うん

美代、靖弘と玄関とは反対側(トイレ)へ行く

美代の声 はい、お父さんゆっくり

靖弘の声 おお

博之、コタツとストーブを入れる

台所をうろつき、机の上にお土産らしき箱を見つける

博之 母さん

美代の声 なにー？

博之 純平、帰って来てる？

美代の声 もう帰ったわよー

美代、しばらくしてトイレから一人帰ってくる

美代 昨日までいたの。さと子さんと悠くんと一緒に

博之 あ、そう

美代 悠くんしばらく見ん内に大っきくなってたんよ

博之 ……父さん大丈夫？

美代 大丈夫よ、

博之 さっき俺ってわかってなかったよ？

美代 ラインした通りよ。軽い認知症

博之 軽い？

美代 たまにあるのよ。私のこともヘルパーと間違うんだから

博之 ヘルパー？

美代 介護ヘルパー。最近お願いしてるの

博之 へえ

美代 でもよく分かんなくって。脳梗塞した時がちょうどコロナだったから。お

見舞いも出来んし。帰ってきたら、あの調子でしょ？

美代 調子良くないと自分で着替えもできないんだから

博之 ……

美代 あんたは元気にやってるの？

靖弘の声 かあさん？

美代 はい。…ちょっと太った？

博之 うるさいな

美代 野菜ちゃんと摂ってる？

博之 摂ってるよ

美代 ほんとに？コンビニとかじゃなくて？

博之 自炊だよ

美代 あんた料理するの？

靖弘の声 かあさん

美代 はい。行きます。…あんた、仕事はどうなの？

博之 父さん呼んでるよ？

美代 いいの。あと一回呼ぶまでは

博之 うん
美代 コロナ、大変だった？
博之 うん
美代 こっちもね、田舎だけど大変だった
博之 そう
美代 そのスーパーもね、みんなマスクして、
博之 へえ
美代 一時期ぜんぜんマスク買えなくて、
博之 ふーん
美代 聞いている？
博之 聞いているよ
美代 久しぶりに帰って来たんだから…
博之 だから？
美代 会話くらいしなさいよ
博之 してるでしょう？
美代 …ねえ、
博之 なに？
美代 あんた中学ん時の森くんって覚えてる？
博之 覚えてるよ
美代 結婚したの知ってた？
博之 ……うん
靖弘の声 かあさんっ
美代 はーい。…ねえ、お昼のやつ温めるだけでもええ？
博之 いいよ
美代 じゃあちよっと机拭いといて

美代、トイレへ行く
博之、しばらくしてから台所から布巾を取り、リビングのこたつを拭き出す

美代の声 はい、ゆっくり立ってん
靖弘の声 おお
美代の声 お父さん、待って待って
靖弘の声 ……
美代の声 ちよっとお父さん、ズボン脱いで、そこ
靖弘 おお

パンツ一丁の靖弘がリビングに戻ってくる

靖弘 おお、ひろゆき

博之 …

靖弘 かあさん、ひろゆきが帰ってきたぞー

美代の声 ええ、知ってますよー

靖弘 おかえり

博之 …ただいま

美代、帰って来る

靖弘 (美代に) おまえちゃんと教えてくなくなからんぞ

美代 今朝も言いましたよ

靖弘 そおか？

美代 でもお父さん病院のことばかり騒ぐもんだから

靖弘 病院？

美代 お父さん、コタツ暖かくなりました

靖弘 おお

美代、靖弘をコタツに入れる

美代 ちよつとお父さん見えて

博之 えっ

美代 大丈夫よ、私そこにいるから

博之 …

美代 お父さん、わたし夕飯の支度しますから、

靖弘 おお

美代 何かあったら呼んでくださいね

美代、台所へ

博之、コタツに入る

靖弘 じゅんぺいは？

博之 昨日まで居たんでしょう？

靖弘 ……

博之 ん？

靖弘 お前は？

博之 何が？

靖弘 昨日から居たか？
博之 ううん
靖弘 そおか
博之 うん、今日帰ってきた
靖弘 おかえり
博之 ……ただいま
靖弘 ……
博之 ……
靖弘 仕事は？
博之 仕事は？
靖弘 仕事はどうな？
博之 ……うん
靖弘 やっとるか
博之 うん
靖弘 いそがしいか？
博之 うーん…、
靖弘 くん？
博之 うん、忙しい
靖弘 そおか
博之 うん

間

靖弘 じゅんぺいがな、
博之 うん？
靖弘 今度、家建てよるだろ？
博之 ええ？
靖弘 建てよるだろ？
博之 いや、知らんよ？
美代の声 なぁに？あんた知らんかった？
博之 いや、知らん知らん
靖弘 それでな、今はコロナじゃけん、どうか知らんけどな。来月にも餅撒きし
よるって
博之 なにするって？
美代の声 餅撒きするって、純平ん家
博之 へえー

靖弘 お前も来るか？
博之 いや、行かんよ
靖弘 なんでだ？
博之 なんてって、無理だよ。仕事だよ
靖弘 休めんのか？
博之 いや、休めるけど、
靖弘 なんだ？
博之 またこっち来るの大変だから
靖弘 たいへんか
博之 うん、交通費もかかるし。こんな時期だし
靖弘 何日か休まして貰えんのか
博之 だから無理だって、
靖弘 そない仕事がいそがいんか？
博之 うん、
靖弘 …やめたらどうな？
博之 え？
靖弘 こっち帰って、仕事探したらええんじゃないんか
博之 こっちロクな仕事ないだろ

間

美代、お茶やお茶碗などをお盆に載せて戻ってくる

美代 ……なに？二人とも黙って
博之 べつに
美代 テレビくらい点けたらええのに
博之 リモコン見当たんない
美代 アンタ、ちよっとお茶碗並べて
博之 ……
美代 お父さん熱いのでよかった？
靖弘 おお

美代、博之と靖弘にお茶を注ぐ
博之、しぶしぶお茶碗などを並べる

美代 久しぶりに帰ってきたんだから、もう少しお父さんの相手してあげて
博之 仕事やめて帰って来いってさ

美代 お父さんそんなこと言ったの？

靖弘 いや…、そない忙しかったら(やめたら)どうな？って聞いただけや

美代 お父さん、博之が決めたことじゃけん、あんま口挟んだらアカンでしよ
う？

靖弘 …

台所から何か音がする

美代 アンタもそんな事でへソ曲げんの

博之 ……(台所の方に視線を向ける)

美代 お父さんね、ずっとあんたの事を気にしてるんだから

靖弘 ……(お茶を飲み誤魔化す)

博之 なんか沸いてるよ

美代 あっ(台所に行きかけて)アンタ明日の天気見といて

美代、台所へ

博之、見渡すがテレビのリモコン見つからない

仕方がないので、スマホで調べる

靖弘 おまえ結婚は？

博之 結婚？

靖弘 俺も母さんもずっと心配しとるからなあ

博之 ええ？

靖弘 お前、昔からそういうの無かったから

博之 ……

靖弘 いい人おらんのか？

博之 いるよ

靖弘 おるかっ

博之 ……うん

靖弘 かあさんっ

美代の声 はーい

靖弘 かあさん、こっち来い

博之 いいって

靖弘 ひろゆき、いい人おるって

美代の声 あらー。ほんとー

靖弘 どうな？

博之 なにが、

靖弘 結婚
博之 …わからん
靖弘 わからんて、なにがな
博之 もう、うるさいな
靖弘 今度つれてこい
博之 いいって、しつこいな、
靖弘 なに怒っとん？
博之 会わせられんから無理って言っとるの
靖弘 なんで？

問

博之 この時期にあんまり遠出は出来ないでしょ
靖弘 おお…、そやな
博之 …ごめん、でも、いい人はいるから
靖弘 ……
博之 会わせれんけど、いるから、安心して。ほっといてよ
靖弘 あんな、金なら出せるぞ？
博之 はあ？
靖弘 母さんとな、もう何べんも話したんよ？ひろゆきが結婚してくれるなら、俺らの金、式でもなんでも使ってもええんよ
博之 ……
靖弘 おまえもええ歳やろ？それに、じゅんぺいが結婚して、お前がふらふらし
とつてもアレやろ？
博之 …アレって？
靖弘 …アレって…、アレやろ？
博之 …無理しなくていいよ。父さんも今後必要でしょ？
靖弘 なんでだ？
博之 えっ？
靖弘 なんで俺が必要になるんな？
博之 いや、まだ病院通わないと
靖弘 だれがだ？
博之 えっ？
靖弘 誰が病院に行くんだ
博之 父さんがだよ
靖弘 …行かんぞ

博之 今日も病院行って来たんでしよう？
靖弘 病院なんて行かん
博之 ……行って来たんだよ
靖弘 行かんぞ、病院なんて
美代の声 ちょっと、なに、どうしたの？
博之 俺の心配より、自分の心配しなきゃ、
靖弘 なんで病院なんだ？だれが病院に行くんだ？
博之 父さん、ちゃんと聞いてよ
靖弘 あんなどころ行ってどうする？
博之 行って母さん安心させなきゃ
靖弘 うるさいっ！またおれを入院させるつもりかっ！？

靖弘、コタツの上にあるものを次々投げつける
美代、台所からリビングに駆け込み、大袈裟に驚いてみせる

美代 おとうさん!?!
靖弘 なあ！入院させるつもりか!?!
美代 おとうさん！あぶないっ!!
靖弘 ああ？
美代 お父さん！危ない!!
靖弘 何が!?!何がだ!?!
美代 何持ってるの!?!
靖弘 なにが？
美代 それ！何持ってるの!?!
靖弘 なにして…リモコン？
美代 そう。リモコン、持ってるよ
靖弘 ……おお？

靖弘、自分がやっていた行動に驚く

美代 それ、どうするの？お父さん
靖弘 ……
美代 危ないよ？
靖弘 今日、病院の日か？
美代 うん、でも病院はね、もう今日は行かないの
靖弘 入院せんぞ
美代 ええ、しませんよ

靖弘 おお
美代 わたしがいますから。大丈夫よ、お父さん
靖弘 ……おお
美代 もうすこしでご飯できますから

靖弘、徐々に落ち着いく
美代、靖弘から優しくリモコンを預かる

靖弘 ……母さん、俺のズボン
美代 ズボン？
靖弘 ズボンがないんだわ
美代 ズボンなら洗濯に出しましたよ
靖弘 ……
美代 寝室からパジャマ持ってきましようか？
靖弘 いい、自分で(行く)
美代 じゃあ(ついて行こうとする)
靖弘 いいから

靖弘、リビングから出る

美代 (靖弘に向かって)履くとき呼んで下さいね
博之 ごめん
美代 ううん、ごめん。いきなりあなたに任せたらアカなかった
博之 ……ごめん
美代 お父さん、わかんなくなると怒鳴るから
博之 ……
美代 はじめはもっと酷かったんよ。でもね、だんだん扱い方が分かってきた。
なるべくね、否定しちゃうだめ
博之 そうなの？
美代 そう。お父さんの言うことに合わせるの。でも調子合わせすぎてもだめなのよ
博之 ……
美代 付かず離れずのいい距離感で会話しないとだめなのよ
博之 そう…、難しいね
美代 大丈夫よ、夫婦やけん。あんたもわかるわよ
博之 わかるかな？
美代 結婚したら、その内やけん

博之 …うん
美代 ご飯持ってくるから
博之 ありがとう

美代、台所へ
博之、靖弘が投げたモノをみつけ拾う
靖弘、ズボンを持ってリビングに戻る

靖弘 …母さんは？
博之 えっ…、ご飯持ってくるって
靖弘 ……
博之 …父さん

博之、靖弘からパジャマを預かる。
そのまま屈んで、履きやすいようにウエスト部を広げる
靖弘、足を入れる

靖弘 すまん
博之 いいよ
靖弘 さっきはすまんかった
博之 …ああ、うん
靖弘 悪かったな、純平
博之 おれ、博之だよ父さん
靖弘 ……
博之 ねえ…、あとで聞いてほしい話があるんだけど

見合わせないが、お互い気まずそうにする

美代の声 ごはんできたわよー

美代が料理を持って入ってくる

おわり